

令和8年度事業計画について

1 基本方針

人材不足の深刻化や人材確保の困難さ、最低賃金の持続的な引上げに加え、原材料・エネルギー価格の高騰、金利環境の変化、世界経済の不透明感の高まりなど、中小企業・小規模事業者（以下、中小企業等）を取り巻く経営環境は、依然として厳しい状況が続いています。こうした複合的な要因が重なる中、価格転嫁と収益確保の両立、将来を見据えた投資判断など、経営者には高度で迅速な意思決定が求められており、社内外のエンゲージメントを高めながら、生産性向上・省力化、付加価値向上に取り組むことは、もはや先送りできない課題となっています。

一方、国の経済政策は成長投資型へと舵を切り、「責任ある積極財政」のもと、AI・半導体、航空・宇宙、GX など17の戦略分野への重点投資を打ち出しました。さらに、特定国に依存しないサプライチェーンの再構築、地域未来戦略の推進による地場産業の成長支援、売上高100億円を目指す成長志向型中小企業や地域経済を支える小規模事業者の「稼ぐ力」の強化など、企業の経営力強化を後押しする方向性が明確に示されています。

また、こうした国の成長戦略による好循環を県内にも積極的に呼び込むべく、県では、令和8年度一般会計当初予算に総額7,300億5,800万円の過去最高額を計上し、喫緊の課題である物価高対策の拡充など、中小企業等の生産性向上や経営力強化を支援する諸施策を推進し、「安心・元気・未来創造ビジョン2024」の実現に向けて、施策の実装を加速することを打ち出しています。

当機構においても、国や県の政策動向を迅速かつ的確に捉えながら、機を逸することなく、「第五期中期経営計画（2026～2030）」の5つの事業戦略に基づく各般の施策を着実に推進するとともに、企業ニーズや社会経済情勢の変化なども踏まえ、本計画の枠組みのもとで、新たな取り組みを柔軟に企画・実施してまいります。

さらに、伴走支援の原点に立ち返り、企業訪問活動を強化します。既存会員との関係の再構築を図るとともに、新規企業への訪問を通じてニーズの把握と的確な情報提供を行い、信頼関係の構築に注力します。高度化・複雑化・多様化する企業ニーズに対応するためには、商工団体等の支援機関、金融機関、教育・研究機関との連携強化が不可欠です。機構が本県の中核的支援機関としてハブ機能をフルに発揮し、企業を中心に関係機関がそれぞれのリソースを持ち寄ることで、支援の質の維持・向上を図ります。

加えて、本計画の推進を下支えする機構内の体制整備も重要です。安定した経営基盤の確立に努め、機構内のデジタル化・DXの推進、職員の育成と組織の活性化を図ります。

本計画の着実な実行により、中小企業等の生産性および付加価値の向上を促進し、経営力・競争力の強化に向けた挑戦を全力で支援してまいります。

2 5つの事業戦略・取組

(1) 経営基盤の強化

- ① 中小企業等からの経営課題の相談に幅広く対応するとともに、各専門分野のアドバイザー派遣、よろず支援拠点による高度な助言や訪問型伴走支援、他の専門機関へのアクセスを支援
- ② 受注拡大を図るため、積極的な企業訪問や展示会への出展支援・商談会開催による販路開拓・新分野進出支援を他機関と連携して実施
- ③ 県産品の更なる販路開拓のため、効果検証を進めながら、効果の高い展示商談会への出展や国内の人口減少を踏まえた海外向け出展を支援

(2) 新事業展開への挑戦

- ① 新たな事業展開を目指す企業を応援するため、新商品・新サービスの開発や、リブランド等に取り組む事業者に対し、ヒアリングや対話を通じて経営計画のブラッシュアップ、県への申請等を支援、計画実行につなげるフォローアップも注力
- ② 県内中小企業者の収益力向上や事業拡大を目的とする「おおいた中小企業活力創出基金事業（通称：かがやき）」を実施し、将来的に企業の顔となり得る商品等の開発や既存商品の改良又は独自技術を生かした新分野への参入等により「旗艦商品」を創出する取組や販路開拓・拡大を支援
- ③ 大分県6次産業化・地域資源活用・地域連携サポートセンターを運営し、関係機関との情報共有を密に、6次産業化に取り組む農林漁業者や地元企業のための相談窓口を設置するとともに、各分野の専門家で構成する地域プランナーの派遣等を実施
- ④ おおいたスタートアップセンターによる創業相談や各種セミナーの開催、県事業採択者等への伴走支援を通じて、創業の裾野拡大と成長志向の起業家の育成を実施

(3) 先端技術による新産業の育成

- ① 国の成長型中小企業等研究開発支援事業（Go-Tech）などの競争的資金事業の獲得を目指すとともに、産学官金連携の活動を通じて、新技術やノウハウの高度化等に係る取組を支援
- ② AIやロボット、デジタル技術等の先端技術の導入・活用、半導体・宇宙産業をはじめとする先端技術分野への参入および取引拡大を支援するため、関連情報の収集・提供を行い、マッチングを支援

(4) 産業集積の促進

- ① 自動車関連産業支援プロジェクトチームを中心に、大分県自動車関連企業会と連携しながら、自動車関連産業における受発注情報の収集・提供により取引拡大を図るとともに、新規参入や次世代自動車等に関する新たな事業分野への参入等を支援
- ② 大分県LSIクラスター形成推進会議を核に、産学官金連携のもと、半導体関連産業の持続的な発展に向けて、産学連携による研究開発や人材育成を支援するとともに、国内外の展示会・商談会等を通じた販路開拓を実施

会員企業や関係団体との連携によるネットワークづくりを推進し、地域全体の競争力向上を目指す取組を支援

(5) 多様な人材の育成・交流

- ① 県経済を牽引する企業の後継者や経営幹部候補者を育成するため、上場企業の経営者をはじめ経験豊富な講師陣による経営戦略やリーダーシップ等を習得する「マネジメントスクール」を実施
- ② 企業で活躍する人材を育成するため、新入社員から管理職まで部門や成長段階に応じた実効性のあるスキルを習得できる「一般研修」を実施
- ③ 本県で最も長い歴史を持つ異業種団体「大分県異業種連携企業会(豊信会)」や、企業単独では困難な新製品・新サービス等の開発に異業種の若手経営者等が自主的に取り組む「大分県技術・市場交流プラザ大分」の各事務局として、各団体のニーズに応じたサポートに努め、異業種交流・連携強化による、新ビジネス創出等を支援